

# みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2002/05/31 Vol. 98 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362  
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

## 印西市議会/平成 14 年第 1 回定例会報告 ( 8 )

いつもお世話になっております。今回は 3 月議会最後のご報告です。今回も 3 月議会での私の一般質問と市当局の回答を中心にご報告をさせていただきます。

**3/1 (金曜日) に、一般質問に立ちました。**以下、市当局の回答です。

### 2. 都市交通環境の整備について

誰もが安全で気軽に移動できる交通環境を整備することは、従来にもまして強く求められています。印西市では、どのような交通政策を考えているのでしょうか。

( 2 ) 現在、ふれあいバスの検討会が開催されているが、検討会の参加者は公募がされなかったようである。利用者の声はどのように反映させていくのか。

( 回答 / 助役 ) ふれあいバスの検討委員会は、ふれあいバス運行に係る諸問題の改善策を検討していただくため、平成 13 年 9 月に設置し、現在のところ、3 回の会議を行っております。( 3 月 1 日現在 ) 委員の公募の件でございますが、現在の委員の選定にあたっては、各地区別、各種団体等、公平性を保ち、委嘱したことから、今回の運行改善の見なおしについては、現委員の方に引き続きお願いしたいと考えております。なお、今後の委員の選定については、市民公募を含め検討して行きたいと考えております。次に、利用者の声ですが、市民の皆様、利用者の方の意見等を反映するため、平成 12 年度に実施した「市民意識調査」の報告書の中から、ふれあいバスに関する項目を抜粋したものを、また、平成 13 年 6 月 20 日から 7 月 31 日までの期間に実施いたしました「ふれあいバス利用者アンケート」の結果をお配りし、ご検討していただいております。今後も必要により適宜、利用者アンケートを実施してまいりたいと考えております。

また、担当課(ふれあい推進課)職員による、各公共施設職員及びバス利用者の聞き取り調査等も行っております。このように、利用者の声も十分に反映させながら、また、公共交通システムを視野にいれた、ふれあいバス運行の改善を図ってまいりたいと考えております。

( ぐんじとしのりより ) 現在、期間限定で土曜日の試験運行が行われています。しかし、利用したことがある人は非常に少数だと思えます。検討会では、様々な検討が行われているとは思いますが、今後については、市民のニーズを十分に把握し、抜本的な改革を行って、事業を継続して欲しいものです。( - 私は仕事で、武蔵野市が行っているコミュニティバス「ムーバス」を頻繁に利用していますが、この事業は単年度で黒字を出しております。武蔵野市と印西市、人口も面積も異なりますが、学ぶべきところは非常に多いと思えます。)

\* 3 月議会では、以下のようなことも議員発議の議案として提出、可決しています。

#### - 「印西市議会議員定数等検討特別委員会」の設置について

目的 / 議会議員の定数条例等の制定に関する調査

( 本年最後の 12 月議会までに条例で、議会の定員を決定しなければなりません。)

- 現在の定員は 24 名ですが自治法で定める定数は来年 1 月より 30 人となり、設置された委員会で、現在の定員を維持するかどうかの議論がされ、12 月議会で条例として制定される予定です。)

## 「全員協議会」が開催されました。

5月17日（金曜日）に「千葉ニュータウン事業に関する課題について」、全員協議会が開催され、以下のような課題に対して、現状と今後の方向性について、市より説明がありました。

- 新住事業者に関する課題
- 千葉ニュータウン事業促進に関する課題
- 千葉ニュータウン事業の促進に併行して取り組むべき課題

\*千葉ニュータウン事業促進に関する課題のうち「土地処分計画」について一部ご掲載致します。

現状/地価が11年連続の下落、宅地需要の落ちこみなどにより土地処分が計画通り進まず難しい状況である。しかしながら、定期借地は一定の需要がある。

課題/以下のような新住事業者側の課題がある。

市場ニーズを踏まえた土地利用計画への変更を早期に実施する必要がある。  
用地取得を前提とした進出企業の意欲は低迷しているが、借地での進出意欲は高まっているので、これに対応して行く必要がある。

方向性/新住事業者に対して早期の見なおし案を求めて行くとともに、柔軟で現実的な対応を求めて行く。

(参考/今後の入居見通し)

- 平成14年度の住宅供給計画は、集合住宅を中心に約350戸(近鉄不動産<NT中央>、アバンドーネ原1番街(賃貸))の供給を予定。
- 平成15年度は、中央駅圏で約2ha、牧の原駅圏で約4haの住宅用地の供給を予定。
- 平成16年度以降の住宅供給量は、H14年度の近鉄不動産の販売結果や民間住宅事業者への用地処分の結果によるが、市場状況が厳しく、平成14年度の供給予定量の約80%であった場合には以下の通り。

平成14年度	中央駅圏	220戸(集合200戸、戸建20戸)
	牧の原駅圏	80戸(集合)
平成15年度	中央駅圏	140戸(集合80戸、戸建60戸)
	牧の原駅圏	160戸(集合)
平成16~18年度の各年度	中央駅圏	200戸(集合100戸、戸建100戸)
	牧の原駅圏	100戸(集合)

## 印西市議会/平成14年第2回定例会が開催されます

今回の定例会は6月5日（水曜日）から6月21日（金曜日）まで行われます。

「ぐんじとしのり」は、今回、会派「まちづくり研究会」を代表し、90分間の代表質問に立ちます。お時間があるかたは傍聴にお越しく下さい。(今回は、「学童保育」、「自治体経営における民間活力の導入」、「牧の原駅圏の将来」を質問いたします。)

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。次回は6月議会への取り組みについてをご報告させていただきます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と考えていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

ぐんじとしのり